



外村会長挨拶

招聘恩師の、  
努力の上に成  
り立つていて  
ことを知り、  
大変興味深く  
伺いました。  
そしていよいよ懇親会。

今年の講演会は、前警察大学校長で神戸製鋼常任顧問の内山田邦夫さん（高21回）により、「変化する治安対策」についてお話をいただきました。荒れた高校での「トイレ掃除運動」から、冷戦終結後の情報戦争のすえ、日本版情報衛星を打ち上げることになったお話まで、私たちの平穏な日常生活が多く人の多大な



恩師紹介



恩師紹介

## 高27回 山崎正枝

平成21年5月  
第23号  
発行責任者  
首都圏戸会会長  
永田 宏  
編集発行人  
広報担当  
磯尾 進



懇親会風景



懇親会風景

史」を交え、会場のあちこちに同期生の輪が拡がりました。最近は、就職活動に役立つ話を聞くべきだと参加する学生会員もいて、関連企業や職種の先輩方を紹介する景も見られました。またご夫婦で参加された。兄弟、姉妹だけでない、兄弟、姉妹から、父・甥参加まで、さまざまにあります。

差し伸べ、就職の相談にも乗り、気持ちは継承し繋げていく、そういう風景が整いつつあります。



(左)高木治子さん (右)小山孝子さん  
(中央)岡田敏夫さん

古希を迎えての首都圏戸会  
高9回 岡田敏夫  
妹から、子参加、叔父・甥参加まで、さまざまにあります。  
古希祝にご招待いただいた首都圏戸会、何年ぶりだたか、断続する外国生活ですぐには思い出せないほど久々でしたが、出てみるとああ来てよかったなあと思いました。

企画や進行がスマートで、スピーチもほどほど、音楽もよし、自由に歓談する時間もありました。

半世紀ぶりの恩師、中学時代体育会系で絞られた先輩や大学時代面倒を見てもらった先輩、会社時代の後輩。2代にわたる姉妹のような親子や新卒の皆さんたちとともに輪になって寛いだ歓談のひと時を過ごすことができました。

古希祝にご招待いただいた首都圏戸会は、何年ぶりだたか、断続する外国生活ですぐには思い出せないほど久々でしたが、出てみるとああ来てよかったなあと思いました。

11月2日（日）秋晴れの日、第36回首都圏戸会総会が開催されました。出席者は233名。連休の中日でしたが、大勢の同窓生にお集まりいただきました。冒頭、岡崎よりお越しただいた来賓の鈴木一男校長先生から、母校の今年度活動実績が報告され、進学実績だけではない、変わらない「文武両道」の現役岡高生の姿を知ることができました。

総会では、役員の改選が行われ、新会長永田宏さん（高11回）をはじめ4名の新任役員と、5名の再任役員が拍手をもって承認されました。

今年の講演会は、前警察大学校長で神戸製鋼常任顧問の内山田邦夫さん（高21回）により、「変化する治安対策」についてお話をいただきました。荒れた高校での「トイレ掃除運動」から、冷戦終結後の情報戦争のすえ、日本版情報衛星を打ち上げることになったお話まで、私たちの平穏な日常生活が多く人の多大な

努力の上に成り立つていて、ことを知り、大変興味深く伺いました。そしていよいよ懇親会。

今年の講演会は、前警察大学校長で神戸製鋼常任顧問の内山田邦夫さん（高21回）により、「変化する治安対策」についてお話をいただきました。荒れた高校での「トイレ掃除運動」から、冷戦終結後の情報戦争のすえ、日本版情報衛星を打ち上げることになったお話まで、私たちの平穏な日常生活が多く人の多大な



乾杯の音頭をとる岡田敏夫さん（高9回）

妹から、子参加、叔父・甥参加まで、さまざまにあります。  
古希祝にご招待いただいた首都圏戸会は、何年ぶりだたか、断続する外国生活ですぐには思い出せないほど久々でしたが、出てみるとああ来てよかったなあと思いました。

古希祝にご招待いただいた首都圏戸会は、何年ぶりだたか、断続する外国生活ですぐには思い出せないほど久々でしたが、出てみるとああ来てよかったなあと思いました。

古希祝にご招待いただいた首都圏戸会は、何年ぶりだたか、断続する外国生活ですぐには思い出せないほど久々でしたが、出てみるとああ来てよかったなあと思いました。

## 新会長挨拶

首都圏段戸会新会長

永田 宏（高11回）



新会長  
永田 宏

ます。我々岡崎高校の卒業生としては、少しは我々の貢献もあるのではと思いつつ、岡高同窓生であることを大変うれしく、誇りに思つてゐる次第です。

私個人としては、この50年の間に、岡崎から東京へ、そして東京を中心にして、

カーメルーン、パリ、ニューヨーク、ロンドンと、海外14年間の生活を過してきました。

商社マンとして、化学品部門のグローバル戦略遂行の為、64カ国を訪れ人との交流が出来たことは、私のビジネスマン人生のみならず、私個人の人間性の形成にもきわめて有意義であったと今更ながら強く感じています。40歳を過ぎた時に会社から送られ、3ヶ月間ハーバード

ビジネスクールで勉強させられたことも、刺激的なインパクトで、現在早大大学院で私が教えているのも、何かのつながりがあるのでしょう。我々人間は、過

ぎました。会員による会員のための、岡高在校生のための、そして岡高同窓会のためにも貢献する首都圏段戸会の、更なる発展を目指して、新役員の方々、世話人の方々と共に努力して参る所存です。

私は、昭和34年（1959年）岡高第11回卒業生で、今年で卒業50年となります。この間に日本は、世界に類を見ない程の経済的成長と発展を遂げました。岡崎高校も同様に、全国屈指の名門高校として、全國にその名を轟かす事となつた事は、歴代の先生方のご努力、入学してくる学生諸君の質的向上と三河という土地が50年にも渡つて培つてきた勤勉実直を旨とする風土に負うところが大であると思ひ



新旧会長の引継ぎ

一步人生を  
歩み、人に  
助けられ、  
人を助けな  
がら、一步

### 趣味

ゴルフ、テニス、水彩画、散歩、美味い物を食べる事。

経歴  
昭和34年岡高卒  
昭和38年早大第一法学部卒  
平成16年三井物産（株）副社長退任

### 現在

（株）イトーキ取締役

早稲田大学商学研究科客員教授

（財）実験動物中央研究所理事

（社）東京顕微鏡院評議員  
（社）東京ローンテニスクラブ理事

去からの伝承を旨とし、人との出会いから学び、人に助けられ、人を助けながら、一步

歩んで行く生き物だと思います。昨年來の未曾有の世界経済不況に直面し、人々は将来に不安を感じています。同窓会は小さな組織体ではありますが、人との出会いを提供する異業種交流の場であり、先輩後輩が交流する過去の伝承の場であり、且つ同輩との過去をシェアする自分が再発見の場であります。首都圏段戸会での人とのふれ合いが、少しでも会員各位の未来の発展につながる事を祈っています。皆様の積極的なご参加を願っております。

今年度の四役が左記の通り決まりました。

会長 永田 宏（高11回）

副会長 水谷鏡子（高14回）

副会長 野村親信（高16回）

事務局長 村木央明（高19回）

副事務局長 天野隆太郎（高20回）

副事務局長 辻村貴典（高20回）

副事務局長 青山裕治（高22回）

副事務局長 上田洋子（高22回）

副事務局長 織田利彦（高26回）



## 新四役紹介

## 平成20年度総会出席者の一言

### 宇津野隼千 (高3回) 縦 横 軸 の 絆

首都圏段戸会の開催日が近付くと恩師や世代間を超えた学友の顔が次々と浮かび心が和らぎます。年々新企画も加わり盛り上がって行くのも世話人の皆さんのご努力の賜物と思います。

参加者も年々増えて縦軸が伸長してゆくのも楽しみですが、中でも三回生は毎年二十人近く集まるのも驚異的であります。これは世話人のきめ細かい配慮にもよりますが更に全員の結束力の硬さを示す証左であります。

三回生は、戦時下の昭和二十年に岡崎中学に入学、数ヵ月後に校舎焼失、敗戦により民主主義教育へ、更に帰国学生編入、学制改革から学区制施行によって学友の半数が女学生を混じえて入れ替わり驚天動地の激変の中で六年間を過ごしました。これが凝集力となって横軸を形成し絆となって結ばれました。三回生は、岡崎、豊川、京都など各地で毎月の如く集いを開き、その都度東西に大移動を繰り返す心意気の高い学友達であります。

首都圏段戸会へも更に出席者が増えるよう呼びかけを続ける所存です。



宇津野隼千さん

### 磯村澄江 (高14回)

現副会長の水谷さんに誘われて首都圏段戸会に出席するようになったのは、もう20年も前の事です。慣れない都会生活で不安が一杯の時、懐かしい三河弁に触れ、同期生と思い出話や近況を語り合えたことは、東京にもう一つの故郷を見つけた思いと、安堵感に満たされました。

又、多くの先輩の方々が気さくにお声をかけて下さり、一緒に写真に収まり、二中時代の先輩には「クラスに女の子がいるのはいいねー」なんて羨ましがられたものでした。最近は優秀な若い世代が沢山参加されるようになり、和やかに歓談されています。私達(14回)も初老の域には入りましたが、「いこまい会」(同期の会)で集いハイキングや音楽鑑賞等を楽しんでおります。これも「段戸会」ありきのお陰でしょうか。



磯村澄江さん

### 渥美忠男 (高21回)

8年前に首都圏段戸会に初めて出席して以来、皆勤を続けている。毎回、多様な30数年ぶりの再会の感動に恵まれる。出席するメリットはなんと言っても人間関係の輪の広がりである。人生も半世紀を超えてくると、日常生活の中で、新たに友人ができる機会がそれほどあるわけではない。ところが、この会では同期は言うに及ばず、学年の異なる人とも、気軽に話をすることができる。言葉を交わすのも初めてというような人とも、30数年来、ずっと友人であったかのように、すぐにうち解けて話ができる。何とも不思議である。



渥美忠男さん

### 鈴木達朗 (高32回)

初めて参加させて頂きました。きっかけは、同期で学年の世話人である堀内さんと、勤務先のエレベーターに偶然乗り合せたことです。高校卒業以来、大学も就職先も異なり交信の機会がなく、会社の合併で同じ勤務先になったことも知らずにいたので、あっと驚きの再会でした。本会の存在も知らなかったのですが、堀内さんに説いて頂き、大先輩から若い皆さんまで、幅広い世代が交流できる盛況振りに感動しました。また、会場では祖父江先生ともお会いでき、自分では忘れていたセンター試験の数学で誤答した問題を指摘され、在学時代を懐かしく思い出すことができました。今後も、同期を始めとして、大勢の方とお会いできることを楽しみにしています。

(左)鈴木達朗さん  
(右)堀内友二さん

### 川島雄一郎 (高45回)

高校第45回卒業の川島です。高校第〇〇回という言い方になじみがなく、受付で「第何回ですか?」と言われ、「うーん」とひとしきり悩んでしまいました。これも、卒業以来同窓会に出席したことがないからかと、深く反省した次第です。

今回は、とあるきっかけで参加することになったのですが、こんなにたくさんの方々が岡崎高校卒業生として首都圏におられるのか、と新鮮な驚きでした。が、考えてみれば当たり前ですね。愛知県有数の進学校として全国に人材を輩出していることを、改めて認識しました。

上は旧制中学時代の卒業生から下は高校卒業したての現役大学生まで、世代の壁を越えて交流する首都圏段戸会の一員に加えて頂ければ幸いです。



川島雄一郎さん

### 近藤宏樹 (高57回)

岡崎へ帰らずとも、故郷へ帰った気持ちになってしまう場所、僕にとって首都圏段戸会とはそういう場所だ。上京して間もなく、まだ都会の生活にも慣れない頃、初めて総会に参加した時の不思議な暖かさと安堵感は今でも覚えている。自分より一世代、二世代も年の離れた先輩方は第二の両親、祖父母のような存在で、少しだけ年の離れた先輩方はよき社会の先輩であると同時に、お兄さん、お姉さんのような存在だ。

今年はかわいい後輩も出席してくれた。来年から社会人になる自分が、活躍していらっしゃる尊敬する先輩方のように、後ろ姿で語れる先輩になれるように頑張っていこうと思う。来年のこの日、胸を張ってまた第二の故郷へ帰ってくるために。

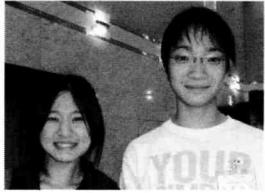
(左)加納実久さん (右)小田亜矢子さん  
(中央)近藤宏樹さん

### 篠原国智・杉浦綾香 (高60回)

社会人の方ばかりの中へ学生が私服で紛れ込むという状況になってしまい最初はどうなることかと思いましたが、高校を卒業したばかりの学年ということもあってたくさんの方々が声をかけてくださいました。「平成生まれなんです」と告げると皆さんと一緒に驚かれ、そんなところから話もはずみました。

大学生になると、サークル等で異なった年代の人との関わりが多いのですが、社会人の方との交流の機会はめったにありませんでした。偉大な先輩方からいろいろな話を聞くことができ、とても有意義な時間となりました。

今回の総会には高60回からは2名のみの参加でしたが、来年はもっと多くの同級生を連れて総会に出席したいと思います。ぜひ、関東方面に出てきた時には参加してみてください。

(左)杉浦綾香さん  
(右)篠原国智さん

**平成21年度総会・懇親会は10月31日(土)午後1時30分より、アルカディア市ヶ谷(私学会館)にて開催!  
どうかカレンダーに○印を!**

## 首都圏段戸会ホームページのご紹介♪

首都圏段戸会では、会員の皆様向けのホームページを2003年から公開しています。情報満載のこのページ、是非一度アクセスしてみてください。

「段戸会」で検索でもOK！

URLはこちる！

<http://homepage3.nifty.com/dandokai/>

意外と更新頻度は高いみたい。  
多い時には毎週更新されることも！

首都圏段戸会 ホームページ - Microsoft Internet Explorer

ファイル 編集(E) 表示(U) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 前へ 次へ 最初へ 最終へ リセット リロード

アドレス(D)  移動 リンク

検索 ブックマーク チェック フォント翻訳

Google 段戸会

首都圏段戸会

首都圏岡崎高校同窓会  
首都圏段戸会 トップページ

第37回首都圏段戸会総会・懇親会は平成21年10月31日(土)に開催されます

左のメニューを選んでね！

NEW 段戸会  
2009年1月の兼  
(1)息合し (2)日  
です。投句は二

NEW 段戸会  
2008年11月の  
(1)特雨 (2)おで  
でした。平田冬

入選句、承認等の権限  
HP管理人助手(MY主)

NEW 第13回  
12月7日(日)に  
ましたので、ご用  
スンは3月の予定です。(今までのレポートはこちら右側の写真はリツイートすると大きくなります。)

運営基金のお願い、過去のトップページ記事  
第34回総会出席者名簿、役員・世話人名簿

段戸会食

トップページには、随時、  
新しい記事が上に追加さ  
れていきます！

運営基金にご協力い  
ただいている企業様の  
紹介です。(こちらもク  
リックを！)

067448  
since 03.9.8

△ ページが表示されました

「段戸会総会」をはじめ、首都圏段戸会の活動「段戸フォーラム」「段戸サークル」の案内や開催レポートの他にも、会員が開催するイベント、出版物、エッセイ…、その他、段戸会の皆さんに紹介したい情報を随時掲載しています。

情報の掲載依頼や、HPに関する質問・お問い合わせ等はメニューの「事務局宛メール」から、もしくは以下のメールアドレス宛にお願いいたします。

dando-HPadmin@yahoo-groups.jp

ホームページの管理は段戸会世話人の  
「情報担当」が行っています！(→世話人  
名簿もHPを参照ください！)

「段戸会総会」をはじめ、首都圏段戸会の活動「段戸フォーラム」「段戸サークル」の案内や開催レポートの他にも、会員が開催するイベント、出版物、エッセイ…、その他、段戸会の皆さんに紹介したい情報を随時掲載しています。

情報の掲載依頼や、HPに関する質問・お問い合わせ等はメニューの「事務局宛メール」から、もしくは以下のメールアドレス宛にお願いいたします。

dando-HPadmin@yahoo-groups.jp

ホームページの管理は段戸会世話人の  
「情報担当」が行っています！(→世話人  
名簿もHPを参照ください！)

みんなで大豆を育てて赤味噌をつくろう！

## D-miso プロジェクトが始まります！！

### D-miso プロジェクトとは？

- 首都圏段戸会有志で大豆を育て、三河ゆかりの赤味噌を作つて、みんなで味わいます！
- 「D」は、段戸会、同窓会、大豆、土味噌、どえらい、だらー、（閉塞感の）打破の頭文字！
- 2010年に名古屋で開催の生物多様性条約締約国会議(COP10)で取組を国内外に発信します！
- 小さく生んで大きく育てる参加型プロジェクトであり、新しい同窓会の形を生み出します！



### D-miso プロジェクト発案の背景

- 首都圏段戸会というせっかく集まつた仲間で何かいいことをしたい。
- 机上ではなく、実際に身体を動かし、成果を実感できることをしたい。
- 首都圏段戸会の性格を活かし、世代を超えて参加できることがしたい。

### D-miso プロジェクト実施体制

- プロジェクト事務局  
重徳和彦（高41回）：プロジェクト統括  
磯谷陽子（高41回） 長野麻子（高42回） 八田益之（高43回） 筒井貴之（高45回）  
朝岡大輔（高46回） 岡田清美（高48回） 安藤美保（高54回）
- プロジェクトに既に賛同いただいている方  
高3回～高58回までの有志 約50名（21年3月末現在）
- 協力：合資会社ハ丁味噌（カクキュー）

### D-miso プロジェクト実施スケジュール

2009

2010

大豆作付  
6月頃大豆収穫  
10月下旬COP10で  
発信

大豆収集

味噌仕込み  
12月頃

味噌醸造

みんなで  
味わいます！

### D-miso プロジェクトにご参加ください！

- 新たに参加いただける方やご不明な点は、プロジェクト統括の重徳（自宅メール rsb05254@nifty.com（または職場電話 03-6661-2399）宛に、5月末までにご連絡ください。）
- 参加いただける方には、5月中旬から順次参加案内をお届けします。通信費等の実費として、参加費2千円を頂戴させていただきますのでご了承願います。
- 煙をお持ちの方はもちろん、大豆は煙がなくてもプランターや植木鉢で育てられますし、初心者向け栽培マニュアルもお届けしますので、是非この機会にご参加ください。
- 進捗状況は首都圏段戸会ブログで紹介していきますので、皆さん、どうぞご注目ください！

## 世話人になってみませんか!

現在、首都圏段戸会は、会員の皆さんのお世話をしたいと思うボランティアの方々が74名集まつた世話人会によって運営されています。

それでは、世話人はどんなことをしているかというと、会の規模拡大に伴い、その姿も多様化してきました。それを紹介いたしますと、

- ①会の運営に参画 (世話人会への出席、各種役員の業務を担当、総会の準備・当日の役割分担など)
- ②諸活動の企画・運営 (段戸フォーラム、段戸サークル、Home Page、お花見会など)
- ③総会・懇親会出席の呼びかけ

と主に3つのパターンがあります。勿論、そのうちの「どれか一つ」でもできそうな方は、世話人の候補者です。

また、世話人はあくまでボランティアですので、

- ①互いに強制・強要はしない。
  - ②役員や担当者の負担を増やさないよう配慮する。
  - ③他の世話人(又は会員)が迷惑に感じることをしない。
- などの、大人としての良識も期待されます。

私たち世話人はこんな考え方で活動しています。そして、まずは世話人自身がこの活動を楽しもうと思ってやっています。その気持ちが会員の皆さんに伝わり、さらに多くの皆さんのが、総会・懇親会や諸活動に参加して下さるのではないかと期待しています。

また、世話人をやってみようという方(特に世話人不在の年次の方)は、お知り合いの世話人の方か、ホームページの「事務局宛メール」にて、ご連絡を下さい。

### 平成21年度世話人

(高2回)服部 登	
(高3回)丹羽 鼎	会計監査
(高6回)有馬弘政	
(高7回)村上潤子	
(高8回)杉浦嘉久	
田中厚生	
(高10回)木村富司雄	会計監査
(高11回)永田 宏	会長
中根 淳	
(高12回)鶴田文男	
成瀬 徹	
(高13回)藤田訓弘	
(高14回)磯尾 進	広報担当
水谷 鏡子	副会長
(高15回)満江信之	
(高16回)鈴木貞雄	
野村 親信	副会長
(高17回)伊与田正彦	
佐伯 寛子	
山田 博子	
(高18回)山内 恵	
(高19回)都築正行	
福山 透	情報担当
村木 央明	事務局長

(高20回)天野隆太郎	副事務局長・企画担当
辻村 貴典	副事務局長
(高21回)清水照雄	企画担当
丸川 美雪	会計
山田 俊文	情報担当
(高22回)青山裕治	副事務局長・会員担当
上田 洋子	副事務局長・書記
(高23回)野々山 浩	会計
(高25回)戸田譲三	
(高26回)織田利彦	副事務局長・企画担当
山口 知子	情報担当
(高27回)高木正己	書記
山崎 正枝	
(高28回)石田邦雄	
(高30回)米津智徳	
(高31回)畔柳博史	
高原 正之	
(高32回)堀内友二	企画担当
(高34回)板谷敏正	企画担当
井上由美子	企画担当
(高35回)佐藤千矢子	会員担当
菅 伸介	
古澤昌宏	
(高38回)中西和幸	
(高40回)大田 武	

(高41回)磯谷陽子	企画担当
重徳 和彦	
平山 健二	
(高42回)長野麻子	広報担当
(高43回)八田益之	
(高44回)安藤 穂	
松尾 直樹	情報担当
(高45回)筒井貴之	情報担当
西浦瑞恵	情報担当
(高46回)朝岡大輔	
杉浦 清美	
(高49回)三田桂子	
(高50回)鳥居福代	
(高51回)加藤千晴	
細田晃展	
(高52回)今泉貴雅	
加藤祐貴	
(高53回)上野 傑	
(高54回)安藤美保	
山田英嗣	
(高55回)中島佑実	
(高57回)加納実久	
(高58回)門池金八	広報担当
(高60回)篠原国智	
杉浦綾香	

### トピック!

4月4日(土)横浜にて、「横浜開港150周年記念行事」の一つとして、関東・東海の高校代表8チームによる7人制ラグビー大会が行われた。愛知県からは旭丘・千種と共に岡高ラグビー部が出場。駆けつけたOBも熱戦に沸いたが、今一歩及ばず2戦2敗となった。(対湘南17対24、対小石川21対28)  
閉会後、先輩の暖かい激励は胸に、おいしい料理はお腹にそぞぞ詰めて、満たされた面持ちの部員たちでした。

#### 観戦記 ラグビー部OB 中村賢治(高22回)

7人制ラグビーは、香港セブンをはじめ世界的な大会も行われる競技であるが、15人制とは似て非なる競技と言える。15人制が強いから7人制も強いとは限らない。それは、15人制と同じグランドを7人で攻め・守る競技であるため、一次ディフェンスを突破すれば容易にトライに繋がるから

である。

岡高の敗因は、結論から言えば7人制の勉強不足。果敢なタックルや当たりを要所要所で見ることが出来たが、それがディフェンスの穴をつくったり、ボールを取られたりすることにつながった。

しかし、ラグビーはやはり15人制で勝つこと。これから新人を迎えて、秋に向けていかに強いチームにしていくかを考えてほしい。

